



1.10_ 久々の再会に笑顔はじける 2.9_ 記念行事として行われた鹿角市特産品人気投票&抽選会。抽選で自分の番号が呼ばれると、手を挙げて喜ぶ姿が 3.11_ 「20歳」の記念に写真撮影 4_ 友だちと過ごすひと時に、思わず顔がほころぶ 5_ 鹿角市民歌を斉唱 6.8_ 我が子の晴れ姿を写真に収める 7_ 当日は会場の様子をYouTubeで生配信。かづの高校生徒広報室員のインタビューにも凛々しく対応 12_ 20歳の節目は家族や親族にとっても特別な瞬間 13_ 代表で二十歳の誓いを述べた木村さん



CHECK PHOTO

市広報で撮影した写真は、政策企画課で提供します。電話またはメールでお問い合わせください。また、「広報かづの公式note」にも一部写真を掲載していますので、ぜひチェックしてみてください。
→ ☎ 30-0205、E-mail: seisaku@city.kazuno.lg.jp



公式note

成15年4月1日生まれの275人で、そのうち195人が参加しました。
式典では、関厚市長が「鹿角市で生まれたたくましく成長した皆さんは地域の宝。これからの活躍を期待しています」と激励参加者を代表し木村心祝さんが「社会の一員としての自覚と責任を持ち、自分がやるべきこと、目指すべきことに励んでいきたい」と誓いの言葉を述べました。
実行委員会による記念イベントでは、本市の特産品の人気投票と抽選会が行われるなど、会場は大いに盛り上がりました。
式典の前後には、久しぶりに再会した友人との談笑や記念撮影をする姿があちこちで見られ、笑顔はじけていました。

195人が出席
午前中まで降り続いていた雪も止み、穏やかな青空が広がった1月7日。この日、鹿角市の二十歳のつどいが文化の文化交流館コモッセで開かれ、節目を迎えた若者が振袖やスーツに身を包み出席しました。
この式典は、以前の成人式を引き継いだもので、今年度の対象者は平成14年4月2日から平

ハタチの笑顔はじける 二十歳のつどい

1月7日に行われた「二十歳のつどい」。参加者は友人との再会を喜びながら、お世話になった人への感謝を胸に、未来に向かって新たな一歩を踏み出しました。

式典の準備から当日の運営まで、お疲れ様でした



式典の開催や企画、当日の受け付け・運営を行った二十歳のつどい実行委員会の皆さん



対象者が生まれた平成14年に話題になったこと

- 出来事（日本）
 - ・日韓共催サッカーW杯で日本が初のベスト16
 - ・多摩川にアゴヒゲアザラシが出現（タマちゃんブーム）
- 出来事（市内）
 - ・大湯ストーンサークル館がオープン
 - ・交流プラザがオープン
- ヒット曲
 - ・Voyage（浜崎あゆみ） ・ワダツミの木（元ちとせ） など